

磯松中学校だより No.12



令和6年3月25日
東広島市立磯松中学校

学校教育目標「確かな学力を身に付け、心豊かで活力にみちた生徒の育成」

ホームページアドレス https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/isomatsu_chu/index.html

メールアドレス isomatsu-chu@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

春風の候、保護者・地域の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

「歳月人を待たず」と言いますが、早くも令和5年度も終わりを迎えようとしています。今年度もチーム磯松中で様々な取組を進めてまいりましたが、分析、検証を進め、より良い学校づくりをめざしていきます。

皆さまには、今年度も磯松中の教育にご理解とご協力をいただきましたことを教職員一同、心より感謝申し上げます。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

第41回 卒業証書授与式 ～「祝卒業!ありがとう3年生!」～ 3月7日(木)

大きな感動を呼び起こした体育大会のソーラン、どのクラスも甲乙つけがたい文化祭の合唱コンクール、部活動では1、2年生を引っ張ってくれた頼もしい3年生が義務教育を終え、磯松中を巣立っていきました。3年生になってからの成長は著しく、学習に取り組む姿勢も大きく変わりました。進路を見据えて、目標を持つことがいかに大切かを教えてくれているようでした。

広島県では「15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力として「自己を認識する力」「自分の人生を選択する力」「表現する力」を示しています。自分はどのような人間で、どんな人生を送りたいのか、何が好きなのか、得意なのか、自分のことを見つめ、それを他人に伝えることで、自己実現につなげてほしいという思いが込められています。公立高校の入試に向けて、学習だけでなく、5分間の「自己表現」に向けて、最後の最後まで粘り強く取り組む3年生の姿勢は、まさにこの力です。

卒業式では合唱曲「旅立ちの日に」を心を込めて合唱し、最後の学活では一人一人が3年間の熱い思いを語ってくれました。次のステップでも、きっとさらに自分の良さや得意を伸ばし、自分の人生をたくましく切り拓いてくれると信じています。みんなで応援しています!

先日、3年生の中から2人が1、2年生を前に、「自己表現」を披露し、進路に向けて、学習や生活などどのように取り組めばいいのか体験を交えて話してくれました。

22日(金)はそれを踏まえて、1、2年生が参観日で1分間の自己表現を披露しました。ほとんどの生徒が原稿を見ないで、自分の1年間頑張ったことについて話ができました。3年生が示してくれた道筋は確実につながっています。



卒業記念品をいただきました

卒業生より、卒業記念品として、冷水器をいただきました。以前使っていた機械が壊れて水分補給に困っていたところでした。

大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

学校評価自己評価表 目標の達成状況



項目	評価計画				自己評価			
	中期経営目標	短期経営目標	評価項目	目標値	達成値		達成度	評価
					10月	2月		
学力の向上を図る学校	基礎・基本の確実な定着を図り、自ら学ぶ生徒を育成する。	(1) 生徒が「楽しい」と感じる授業づくりをする。	①学習・生活実態調査において、全教科の「学ぶことは楽しい」の回答を「はい」とする生徒の割合	60%	45%	51%	85%	△
		(2) 主体的・協働的に取り組める生徒を育成する授業づくりをする。	②主体的・協働的に取り組む資質能力の意識を測るアンケートの割合	80%以上	97%	77%	80%	△
		(3) ICTを活用した新しいスタイルを確立し、効果的な活用を充実させる。	③ICTを授業・学級活動・生徒対応・校務等に、効果的に活用しようとした教職員の割合	100%	90%	92%	92%	△
規律と活気のある学校	豊かな心と健やかな体を育て、活力ある生徒を育み、不登校の未然防止に努める。	(1) 豊かな人間性と社会性を育てる。	④「自分には良いところがある」と回答する生徒の割合(アンケート)	80%以上	88%	89%	111%	○
		(2) 「わかった・できた」という達成感を持たせ、学ぶ意欲を高める。	⑤各教科の授業満足度(アンケート)	80%以上	75%	84%	105%	○
		(3) 不登校の未然防止、解決に向けた取組を充実させる。	⑥不登校生徒の人数(割合)	25人以下(5%以下)	25人 4.89%	44人 8.03%	57%	△
		(4) 体力づくりの推進と生活習慣の確立を図る。	⑦新体カテストで県平均を上回る種目数	過半数以上	38%		76%	△
組織的運営をする学校	組織的な学校運営体制を確立し、保護者・地域に信頼される学校をつくる。	(1) 広島県の15歳の生徒に身に着けてもらいたい力を育む。	⑧学校評価アンケート 「磯松中で学んでよかった」「自分の考えをまとめたり発表することができる」	生徒92% 生徒90%	91.8% 66.1%	92.7% 67.5%	80%	△
		(2) 地域に開かれ、地域に貢献する学校にする。	⑨学校の様子メール配信 地域の人材を活用した活動	120回 10回以上	106回 7回	209回 14回	152%	○
働き方改革の推進	学校における業務改善・業務削減を推進するとともに、教職員の働き方に対する意識を変える。	(1) ワークライフバランスを図りながら、働きがいのある魅力のある職業にする。	⑩教職員アンケート 「学校は働きがいがある」「働きやすい職場である」	90% 90%	96.4% 92.9%	96.0% 96.0%	106%	○

○5月の学校だよりに掲載した「学校評価自己評価表」の目標の達成の状況についてお知らせします。
○特に課題と考えている⑥の項目については、今年度開設したSSR(スマイル・ルーム)での居場所づくりに加えて、涙活やソーシャルスキルトレーニングなど、様々な取組を計画して、未然防止に努めて参ります。

部活動の結果 ~いよいよシーズン到来!~



【第30回 米廣杯大竹・岩国近郊中学ソフトテニス選手権大会】 男子2.3位トーナメント 優勝

4・5月の主な行事予定

4月		5月	
8日(月)	就任式・始業式	2日(水)	参観日・PTA総会・学校教育説明会・PTA役員会
9日(火)	第42回入学式	8日(水)	1・3年生習熟度テスト
10日(水)	2・3年生習熟度テスト	16日(木)	春季陸上大会
15日(月)	新入生テスト	17日(金)	ピブリオバトル
18日(木)	全国学力・学習状況調査(3年生国・数)	18日(土)	県選手権予選大会(バレー・野球・卓球)
20日(土)	春季大会(バレー・野球・テニス・卓球)	19日(日)	県選手権予選大会(剣道・野球)
21日(日)	春季大会(剣道・野球)	22日(水)	部活動参観・部活動懇談
27日(土)	春季大会(野球)	25日(土)	県選手権予選大会(テニス団体・野球)
23日(火)~ ~25日(木)	二者懇談会(全員対象)	26日(日)	県選手権予選大会(テニス個人)
26日(金)	集金日(引落)	27日(月)	集金日(引落)